

第5回 獣医学術奨励賞選考委員会の会議概要 (学術部会個別委員会)

日 時 平成19年11月14日(水) 11:30~13:00

場 所 日本獣医師会会議室

出席者

【委員長】 酒井 健夫 日本獣医師会理事(学術部会長)

【産業動物部門委員】

明石 博臣 日本産業動物獣医学会副会長(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

岡本 芳晴 日本産業動物獣医学会理事(鳥取大学農学部教授)

加茂前秀夫 日本産業動物獣医学会会長(東京農工大学大学院共生科学技術研究院教授)

和田 恭則 神奈川県獣医師会(麻布大学獣医学部教授)

(欠席)

酒井 淳一 日本産業動物獣医学会監事(山形県農業共済組合連合会第2事業部長)

澤田 勉 大阪府獣医師会副会長

【小動物部門委員】

大橋 文人 日本小動物獣医学会会長(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授)

廉澤 剛 日本小動物獣医学会理事(酪農学園大学獣医学部教授)

坂本 紘 鹿児島県獣医師会会長

丸尾 幸嗣 岐阜県獣医師会(岐阜大学応用生物科学部教授)

(欠席)

中山 裕之 日本小動物獣医学会誌編集委員会委員長(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

西村 亮平 日本小動物獣医学会誌編集委員会副委員長(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

【公衆衛生部門委員】

岩田 祐之 日本獣医公衆衛生学会理事(山口大学農学部教授)

熊谷 進 日本獣医公衆衛生学会会長(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

福村 圭介 沖縄県獣医師会会長

本多 英一 東京都獣医師会理事(東京農工大学大学院共生科学技術研究院教授)

山田 章雄 日本獣医公衆衛生学会副会長(国立感染症研究所獣医科学部長)

山本 茂貴 日本獣医公衆衛生学会監事(国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部長)

【本会】 中川 秀樹(副会長)、大森 伸男(専務理事)ほか

議 事

- 1 職域別部会の運営等
- 2 副委員長の選任
- 3 獣医学術奨励賞の選考方法等について
- 4 委員会における検討事項

日本獣医師会獣医学術奨励賞(学術賞、功労賞)の審査等

会議概要

開会に当たり、酒井委員長から挨拶があった後、事務局から委員の紹介が行われ、欠席委員からは委任状が提出されていることが報告された。

1 職域別部会の運営等

大森専務理事から資料に基づき、本委員会の組織上の位置付け、委員構成、職域別部会運営規程等の説明が行われた。

2 副委員長の選任

各部門における委員の互選により、産業動物部門は加茂前委員、小動物部門は大橋委員、公衆衛生部門は熊谷委員がそれぞれ副委員長に選任された。

3 獣医学術奨励賞の選考方法等について

事務局から、獣医学術奨励賞に関する規程や申し合わせ事項についての説明と本賞の選考方法等について確認が行われた。

4 委員会における検討事項

日本獣医師会獣医学術奨励賞（学術賞、功労賞）の審査等

学術賞については学会機関誌に掲載された研究論文の中から、功労賞については推薦のあった業績の中から、それぞれ各部門に分かれて選考審査が行われ、副委員長から審査結果がそれぞれ以下のとおり報告された。

《産業動物部門》

学術賞：黒毛和種子牛に発生した遺伝性内水頭症の染色体領域の解明

鈴木暁之（岩手県農業研究センター畜産研究所主任専門研究員）、他

功労賞：肥育牛飼養管理技術の開発と実践的受精卵移植技術の普及・定着

勝見 晟（山形県くみあい畜産研修センター所長）

《小動物部門》

学術賞：犬の髄膜腫 16 症例の治療成績 中市統三（山口大学農学部教授）、他

功労賞：真菌症に関する研究ならびに小動物臨床の向上発展への貢献

長谷川篤彦（元日本大学教授）

《公衆衛生部門》

学術賞：リアルタイム PCR 法を用いた関節炎型豚丹毒保留豚の関節液からの豚丹毒菌の検出 赤瀬 悟（東京都芝浦食肉衛生検査所主事）、他

功労賞：食品細菌の検査・制御技術の開発並びに国内外への普及活動

植村 興（大阪府立大学名誉教授）

5 まとめ

第5回委員会は、酒井委員長により以下のとおりまとめられた。

- 1 獣医学術奨励賞表彰規程第9条に基づき、選考結果を速やかに会長に報告すること。
- 2 第6回委員会は平成20年2月10日(日)、平成19年度日本獣医師会学会年次大会(香川)の会場であるサンポート高松において開催すること。

閉 会

閉会に当たり、中川副会長から以下のとおり挨拶が行われた。

- (1) 多忙な中、慎重な選考審査をしていただき感謝する。
- (2) 日本獣医師会の学術活動の発展のためにも本賞は非常に重要であるので、今後とも是非協力をお願いしたい。